

ソニックシティホール棟の整備



ソニックシティホール棟は開館から30年以上が経過し、施設の老朽化対策や利便性の向上のため、客席や内装、舞台床面の更新、外壁や屋根の改修などの大規模改修工事を実施しました。あわせて、地震時における安全性の向上を図るため、大ホール、小ホールなどの耐震改修工事も行い、施設をより安全・安心に使用できるようになりました。今後も埼玉県の産業及び文化の拠点として、ここでしか味わえない感動を多くの方々に感じてもらえるよう施設整備を進めていきます。



都市整備部 営繕課 大規模施設担当 主査
井野 知浩 ino tomohiro

異動歴

- 平成18年10月採用 都市整備部 建築指導課 震災対策・福祉のまちづくり担当
- 平成21年4月 都市整備部 住宅課 団地再生・保全計画担当
- 平成23年4月 都市整備部 住宅課 住宅経営担当(組織変更)
- 平成24年4月 都市整備部 越谷建築安全センター 建築確認担当
- 平成27年4月 都市整備部 営繕課 県営住宅建築担当
- 平成30年4月 都市整備部 川越建築安全センター 建築安全担当
- 令和3年4月 総務部 管財課 営繕担当
- 令和4年4月 現所属

この事業のやりがい、魅力について

ソニックシティホール棟は、国内屈指の規模を誇る大ホールなどを有し、数多くの方が利用する埼玉県を代表する公共施設です。そのため、大規模改修工事が完了した際には、建築分野の観点から埼玉県に貢献できたという満足感や達成感を得ることができました。今回の工事では、工事上の各種制約の解決や効率化などを目的に、工事着手前の現地調査において3Dスキャンや360°カメラを活用するなど様々な新しいICT技術を導入しました。建築分野における最先端技術にいち早く触れるという非常に貴重な経験ができました。

建築行政 (建築指導、震災対策など)



建築基準法等に基づき、安全で環境に配慮した建物が建築され、完成後も適切に維持されるようにするため、各種申請の審査や検査、違反建築物の指導を行っています。また、災害や事故発生時の建物調査、耐震化の促進など、建築物の安全・安心を守る役割も担っています。さらに、近年課題となっている空き家について、市町村が地域の実情に応じた対策を講じられるよう支援しています。



都市整備部 建築安全課 企画担当 主任
鈴木 望菜美 suzuki minami

異動歴

- 平成25年4月採用 都市整備部 川越建築安全センター 建築安全担当
- 平成26年11月 都市整備部 越谷建築安全センター 建築確認担当
- 平成29年4月 都市整備部 営繕課 建築第二担当
- 平成30年4月 都市整備部 営繕課 県営住宅建築担当
- 令和2年4月 都市整備部 川越建築安全センター 監察担当
- 令和5年4月 現所属

この事業のやりがい、魅力について

建築物を建てるための各種申請の審査、既存建築物の違反指導業務などに携わっています。案件ごとに建築基準法等の条文や取扱いを確認することで、法律の知識が身につきました。建築行政は、新築する建築物の法適合だけではなく、既存建築物の適切な維持管理の指導も行います。この仕事を通じて、埼玉県の安全・安心なまちづくりにつながることにやりがいを感じます。